

さくら教室だより

カラー版は九小のHPで公開しています。



令和7年4月14日
東久留米市立第九小学校
校長 山本 真美枝
特別支援教室 担任

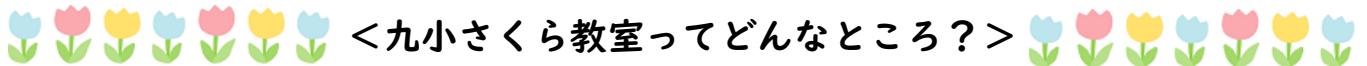


御入学、御進級おめでとうございます



新しい年度を迎え、学年が一つ上がり希望と期待に胸を膨らませて登校する子どもたちや、新しいランドセルを背負ったどこか誇らしげな一年生の姿がたくさん見られました。どの子も、この年度初めは「新しい毎日が始まるな」「明日も学校が楽しみだな」というわくわくした思いを抱いているかと思います。そんな子どもたちの思いを大切に、今年度も、保護者の皆様、担任の先生方としっかりと連携しながら、子ども達のさらなる成長を見守っていきたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。

さくら教室担当教員・・・中井 朋恵、大島 未菜、吉原 佑香、谷川 亮太、小林 愛、
黒澤 千奈、佐々木 克江
特別支援教育専門員・・・鈴木 富雄



<九小さくら教室ってどんなところ？>

1. どんなことをするの？

- お子さんの特性に合わせた学習方法を考えたり、苦手な部分を補うトレーニング課題に取り組んだりします。
- クラスでうまくいかないところについて、どうやったらうまくいくか一緒に考えたり、練習をしたりします。
- 小集団活動では、3～10人ほどの少人数で、ゲームや話し合い活動、簡単な運動や製作などをしながら、対人関係スキルや自信をもって学習に参加できる力を養います。

2. いつ？

- ・学級の時間割を考慮しながら、指導時間を決めます。
- ・週当たり1～2時間を目安に指導を進めます。

3. どこで？

- ・さくら教室
- ・運動をするときは、広い部屋や体育館を使うこともあります。

4. 指導期間は？

- ・指導期間は、1年です。
(11月～12月に、来年度の継続・終了についての面談があります)

◎さくら教室に来るときの持ち物

- ・筆箱 ・防災頭巾
- ・その他、必要に応じて



◎さくら教室からの連絡



さくら教室からの連絡は、右のような青いファイルにはさんでお渡しします。
青ファイルの忘れ等の場合は、青いクリアファイルを貸し出します。その際は、次回の指導までにクリアファイルをお返しく下さい

◎連絡帳（指導記録）について

さくら教室では、それぞれの担当教員が毎回の指導の様子や気付いたことなどを連絡用紙に記録し青ファイルにはさみます。指導終了後、担任にも学級での様子などを書いてもらい、各家庭に持ち帰ります。保護者の方にも内容を確認いただき、簡単なコメント(忙しい場合は押印で構いません)を書いていただきます。青ファイルは、忘れずに次の通室日まで担任にお渡しください。

※前年度の青ファイルをお持ちの場合は、学校にお戻しください。

今年度から【学習の記録】がリニューアルしました。小集団と個別学習のめあてを記入する箇所をそれぞれ設けました。前年よりも、より明確に退室に向けてどのような指導をしているのかお伝えすることを目的としています。

また、青ファイルに、面談後、【連携型個別指導計画】を貼り付ける予定です。常に退室のイメージに立ち返れることができるようにしていきます。

さくら教室 連絡帳

年 組

さん

	今日のめあて	学習内容	さくらより
小集団			
月			
日			
個別			
月			
日			

☆担任の先生から ☐ 内容を確認しました
(サインのみ可)

☆ご家庭から ☐ 内容を確認しました
(サインのみ可)

小集団と個別指導で行った内容の【めあて】と【学習内容】について記入します。
行事や欠席などで、どちらかの記入がない場合もあります。

担当から、さくら教室での学習の様子をお伝えします。学習したことなど、ご家庭で話題にしていただければ幸いです。

学校での様子や学習方法をお伝えすることで、ご家庭・学級との連携を深めていくことがねらいです。御家庭での様子や、さくら教室で取り組んでほしい内容など保護者の方に書いていただければ幸いです。お忙しい場合は、見ていただいたことが分かるように、サインでも結構です。

○さくら教室への連絡について

さくら教室教員は巡回指導になりますので、下記のように、曜日ごとに勤務している学校が変わります。何かありましたら、各校の特別支援専門員に伝言をしていただくか、巡回先の学校に御連絡ください。今年度はさくら教室の教員が一人増え、7名になりました。そこで、各校に常駐する日数が増えました。以下の表の通りに勤務しております(土曜は原則として九小にいます)。

月曜	火曜	水曜	木曜	金曜
九小	九小	九小	九小	五小
			五小	
南町小	五小	南町小	南町小	南町小

○各校への連絡先

第九小学校(職員室)	042-471-7548
第五小学校(職員室)	042-461-5843
南町小学校(職員室)	042-461-2662

○今後の予定(年間当初の予定ですので、変更する場合があります。)

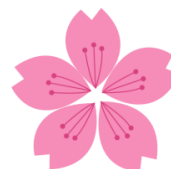
1 学期

- 4 / 14 (月) 2～6年生指導開始
- 21 (月) 1年生指導開始(教室支援の場合もあります)
- 30 (水) 南町小さくら教室保護者会
- 5 / 1 (木) 九小さくら教室保護者会
- 2 (金) 五小さくら教室保護者会
- 6月中旬～ 1学期さくら教室個人面談始(連携型個別指導計画前期のめあて確認)



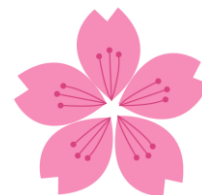
2 学期

- 9 / 8 (月) 指導開始
- 11月初旬～ 2学期さくら教室個人面談始
(次年度の継続・退室話し合い)
(連携型個別指導計画前期評価・後期のめあて確認)



3 学期

- 1 / 15 (木) 指導開始
- 2月下旬～ 3学期さくら教室個人面談始(連携型個別指導計画後期評価)



【さくら教室のちょっとコラム】

○新しいスタート！

4月になりました。学年が一つ上がり、新しい先生や友達との出会い、教室の移動、新しい教科の始まりなど、環境が大きく変わります。新しいクラスでの生活は、楽しいことでもありますが、同時にこれまでの学校生活が変化し、気がつかないうちに児童にとってストレスとなることもあります。児童の変化を感じたら、ぜひ教えてください。

【あれ？ 前はできていたのに……】

「3月まではできていたのに、新年度が始まるとできていたことができなくなっている……」

そんなことはありませんか？ これは実はよくあることです。考えられる要因として

- ① 長期休みで家のリズムに慣れてしまった
- ② 学級のルールが変わり、まだ慣れていない
- ③ 友人関係が変わり、緊張が解けない
などなど。



【まっすぐ成長？】

環境が変わることで、本来お子様がもっている実力を出し切れないということは、非常によくあります。また、これは大人でもそうだと思いますが、常にぐんぐん真っすぐ成長していく人は稀です。ほとんどの人が、「伸びているな〜」という時期と、「ちょっとスランプだなあ」という時期を繰り返しながら、折れ線グラフのように成長をしていっていると思います。

「前はできていたのに……」という時期は、子どもが次の成長期に向けてじっくり力を蓄えている時期と考えて、できることをたくさん褒めながら見守っていきましょう。

新しい環境に慣れたころ、「え！？ こんなことまでできるようになったの？」と大きく成長する姿を見せてくれるはずです。

【子どもの安全基地になる】

子どもは保護者や先生に褒められることで、家庭や学級を安全基地と考えるようになります。安全基地がある子どもは、どんどん新しいことに挑戦していきます。仮に失敗しても、また安全基地に戻り、次の挑戦まで力を蓄えることができるからです。ですので、ぜひお子様のことをたくさん褒めてあげてください。

